

め、工場見学会やインタ これらの取り組みの内容 接する元社宅用地などと

ヨソ施設に入居する見通

京都立川市」と連携し、

も紹介された。

公園ベンチに防虫効果

トウガラシの
カプサイシン利用 自治体向け発売

昭和技研など

【宇都宮】昭和技研 吉章社長、048・88
(さいたま市南区、高野 2・4080)と抗菌研 市、丸尾茂明社長、02

計開発拠点。一方、三次。よかもん市場は20 という。また専門アドバ

87・48・6211) は、防虫効果を持たせた 廃プラスチック製のベンチなどを自治体向けに4月に発売する。樹脂に混ぜた直径約1ミリのトウガラシのカプサイシン成



分が作用し、防虫効果を 発揮する。昭和技研が販 売を担当し、公園のベンチなど公共財向けに提案

する。初年度に1億円の 売上高を目指す。 昭和技研は学校などの 給食用の厨房機器の施 工や保守などが主 力。近年は廃プラを 利用したりサイクル 事業を手がけ、ウツ ドデッキなどを販売 している。

今回、抗菌研究所 が開発したホタテ貝 ▲…………… 防虫効果のあるベンチ(奥)とトウガラシ

を原料とする抗菌性素材 とトウガラシの微細化素 材を廃プラの樹脂に混 合。これを昭和技研が射 出成形機を使って製品化 する。廃プラの防虫効果 に加え、防虫・抗菌効果 が働くという。

昭和技研の高野社長は 「自治体のベンチなどは パブル期に製作されたもの が多く、代替の時期が 来ている。防虫効果を売 りに自治体に働きかけた い」としている。

使われる消防器具。先端

ミニウム製シャフトに掘